



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月2日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社カーチスホールディングス
コード番号 7602 URL <http://www.carchs-hd.com/>

代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 松本 光章
問合せ先責任者 (役職名) 執行役 (氏名) 高田 知行

TEL 03-3239-3185

四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	15,434	△9.4	△149	—	△131	—	△162	—
28年3月期第2四半期	17,027	15.3	363	—	380	—	294	—

(注)包括利益 29年3月期第2四半期 △182百万円 (—%) 28年3月期第2四半期 316百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	△7.34	—
28年3月期第2四半期	12.44	12.34

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第2四半期	9,414	6,817	69.9	304.55
28年3月期	10,245	7,500	70.7	315.86

(参考)自己資本 29年3月期第2四半期 6,577百万円 28年3月期 7,241百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
28年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	4.00	4.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33,000	△2.3	250	△47.9	280	△44.5	110	△68.1	4.95

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期2Q	24,087,009 株	28年3月期	24,086,909 株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	2,488,326 株	28年3月期	1,161,186 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期2Q	22,206,860 株	28年3月期2Q	23,703,534 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件等については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（平成28年4月1日から平成28年9月30日）におけるわが国の経済は、政府が東日本大震災からの復興・創生に向けて取り組むとともに、デフレからの脱却を確実なものとするために経済再生と財政健全化の双方を同時に実現していく中、企業収益は高い水準のなか改善に足踏みがみられるものの、消費者マインドにおいては総じてみれば底堅い動きとなっており、雇用・所得環境においても改善が続いております。また、世界の景気は米国の金融政策正常化の影響、中国を始めアジア新興国等の経済の先行き、英国のEU離脱問題に伴う先行き不透明感の高まりによる影響や金融資本市場の変動の影響等について留意する必要があるものの、全体としては緩やかに回復しております。

当社グループが属する自動車業界においては、国内における新車の販売台数（軽自動車含む）は、燃費不正問題等の影響により、軽自動車の販売台数が大幅に減少したことによって、前年同期比1.0%減少となりました。中古車市場においても、中古車登録台数（軽自動車含む）が前年同期比0.8%増加したものの、軽自動車は新車同様減少しており、依然として厳しい環境となりました。

このような環境の中で、当社グループはオートオークション相場下落及び為替変動に伴う輸出事業の減退等の影響により、売上高・売上総利益が減少し、営業損失を計上いたしました。

以上の結果、売上高は15,434百万円（前年同期比9.4%減）、売上総利益は2,929百万円（前年同期比11.5%減）、営業損失は149百万円（前年同期は営業利益363百万円）、経常損失は131百万円（前年同期は経常利益380百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は162百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益294百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は9,414百万円となり、前連結会計年度末と比べ、831百万円減少いたしました。その主な要因は、現金及び預金の減少1,001百万円、受取手形及び売掛金の増加133百万円、商品の増加108百万円などによるものであります。

負債合計は2,597百万円となり、前連結会計年度末と比べ、148百万円減少いたしました。主な要因といたしましては、長期借入金の減少60百万円、支払手形及び買掛金の減少40百万円、未払金の減少35百万円、短期借入金の増加10百万円などによるものであります。

純資産は、6,817百万円となり、前連結会計年度末に比べ683百万円減少いたしました。その主な要因は、自己株式の取得による減少408百万円、親会社株主に帰属する四半期純損失を162百万円計上したこと、剰余金の配当が91百万円あったことなどによるものであります。この結果、自己資本比率は69.9%（前連結会計年度末は70.7%）となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比べ1,001百万円減少し、残高は2,211百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

税金等調整前四半期純損失は155百万円であり、売上債権の増加133百万円、法人税等の支払額132百万円、たな卸資産の増加108百万円などのマイナス要因と、法人税等の還付額87百万円、前受金の増加79百万円などのプラス要因により、結果として290百万円のマイナスとなりました（前年同期は654百万円のプラス）。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

有形固定資産の取得による支出91百万円、無形固定資産の取得による支出44百万円、資産除去債務の履行による支出27百万円などのマイナス要因と、敷金及び保証金の回収による収入11百万円などのプラス要因により、結果として158百万円のマイナスとなりました（前年同期は79百万円のマイナス）。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

自己株式の取得による支出408百万円、配当金の支払額90百万円、長期借入金の返済による支出60百万円などのマイナス要因により、結果として551百万円のマイナスとなりました（前年同期は59百万円のマイナス）。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、オートオークション相場下落及び為替変動に伴う輸出事業の減退等の影響を受け、業績が軟調に推移したこと等の要因により、売上高および各利益において前回発表予想を下回る見込みとなり、第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想を修正いたしました。

通期業績予想につきましても、第2四半期までの業績および今後も厳しい市場環境が継続する見通しであることから予想数値を修正いたします。

詳細につきましては、平成28年10月26日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)
法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間から適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。
なお、この変更による当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。
- (4) 追加情報
(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)
「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,218,528	3,216,846
受取手形及び売掛金	1,147,269	1,280,362
商品	2,283,994	2,392,089
貯蔵品	1,697	2,156
繰延税金資産	129,476	129,476
その他	397,046	310,553
貸倒引当金	△1,141	△1,141
流動資産合計	8,176,871	7,330,341
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,374,465	1,420,403
減価償却累計額	△579,174	△627,357
建物及び構築物（純額）	795,290	793,045
土地	515,582	515,582
その他	198,445	201,694
減価償却累計額	△129,230	△141,631
その他（純額）	69,215	60,062
有形固定資産合計	1,380,087	1,368,690
無形固定資産		
その他	56,272	88,644
無形固定資産合計	56,272	88,644
投資その他の資産		
投資有価証券	20,176	20,176
破産更生債権等	5,486	5,049
差入敷金保証金	605,111	599,585
その他	6,840	6,840
貸倒引当金	△5,129	△4,692
投資その他の資産合計	632,484	626,958
固定資産合計	2,068,845	2,084,292
資産合計	10,245,716	9,414,634

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	484,036	443,663
短期借入金	250,000	260,000
1年内返済予定の長期借入金	120,290	120,280
未払金	414,383	378,426
未払法人税等	29,790	27,841
賞与引当金	2,553	3,754
資産除去債務	25,979	—
その他	638,612	641,047
流動負債合計	1,965,645	1,875,013
固定負債		
長期借入金	524,290	464,160
預り保証金	8,055	7,760
繰延税金負債	29,305	29,578
資産除去債務	181,733	188,006
その他	36,251	32,733
固定負債合計	779,634	722,238
負債合計	2,745,280	2,597,251
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,816,009	2,816,034
資本剰余金	846,611	846,636
利益剰余金	3,986,073	3,731,405
自己株式	△407,422	△816,141
株主資本合計	7,241,273	6,577,934
新株予約権	2,711	2,710
非支配株主持分	256,451	236,737
純資産合計	7,500,436	6,817,382
負債純資産合計	10,245,716	9,414,634

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自平成27年4月1日 至平成27年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自平成28年4月1日 至平成28年9月30日）
売上高	17,027,092	15,434,591
売上原価	13,715,415	12,504,909
売上総利益	3,311,676	2,929,681
販売費及び一般管理費	2,948,600	3,079,001
営業利益又は営業損失（△）	363,075	△149,319
営業外収益		
受取利息	6,640	5,165
受取配当金	1,328	1,091
受取手数料	2,235	1,727
受取保証料	1,942	1,970
金利スワップ評価益	366	431
雑収入	13,523	13,487
営業外収益合計	26,036	23,874
営業外費用		
支払利息	4,335	2,821
支払保証料	2,515	2,939
修理費	533	264
雑損失	1,403	297
営業外費用合計	8,787	6,322
経常利益又は経常損失（△）	380,324	△131,768
特別利益		
投資有価証券売却益	19,367	—
特別利益合計	19,367	—
特別損失		
固定資産除却損	—	2,815
減損損失	—	20,822
訴訟和解金	5,800	—
特別損失合計	5,800	23,638
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	393,892	△155,406
法人税、住民税及び事業税	62,418	27,000
法人税等調整額	14,873	273
法人税等合計	77,292	27,273
四半期純利益又は四半期純損失（△）	316,600	△182,680
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失（△）	21,619	△19,714
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失（△）	294,981	△162,965

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	316,600	△182,680
四半期包括利益	316,600	△182,680
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	294,981	△162,965
非支配株主に係る四半期包括利益	21,619	△19,714

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	393,892	△155,406
減価償却費	50,997	75,241
減損損失	—	20,822
のれん償却額	4,511	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	100	△436
賞与引当金の増減額(△は減少)	11	1,200
閉鎖店舗引当金の増減額(△は減少)	△43,533	—
受取利息及び受取配当金	△7,968	△6,256
支払利息	4,335	2,821
投資有価証券売却損益(△は益)	△19,367	—
有形固定資産除却損	—	2,502
無形固定資産除却損	—	313
売上債権の増減額(△は増加)	171,065	△133,092
たな卸資産の増減額(△は増加)	△58,221	△108,553
仕入債務の増減額(△は減少)	△73,938	△40,372
破産更生債権等の増減額(△は増加)	—	436
未払金の増減額(△は減少)	46,520	△13,482
未払費用の増減額(△は減少)	△5,581	△1,980
前受金の増減額(△は減少)	52,850	79,403
未払消費税等の増減額(△は減少)	△98,751	28,893
その他	30,619	1,614
小計	447,541	△246,332
利息及び配当金の受取額	4,960	3,499
利息の支払額	△4,335	△2,821
法人税等の還付額	340,543	87,186
法人税等の支払額	△134,118	△132,507
営業活動によるキャッシュ・フロー	654,591	△290,975
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△131,173	△91,946
無形固定資産の取得による支出	△7,416	△44,395
資産除去債務の履行による支出	—	△27,129
投資有価証券の売却による収入	58,515	—
出資金の回収による収入	10	—
敷金及び保証金の差入による支出	△3,400	△7,072
敷金及び保証金の回収による収入	2,698	11,596
その他	830	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△79,936	△158,946
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△66,615	△60,140
短期借入金の純増減額(△は減少)	△100,000	10,000
リース債務の返済による支出	△2,617	△2,682
配当金の支払額	△97,851	△90,267
新株予約権の行使による株式の発行による収入	208,544	49
自己株式の取得による支出	△807	△408,719
財務活動によるキャッシュ・フロー	△59,346	△551,760
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	515,308	△1,001,682
現金及び現金同等物の期首残高	3,894,110	3,213,523
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,409,419	2,211,840

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成28年5月11日開催の取締役会及び平成28年8月24日開催の取締役会決議に基づき、自己株式1,327,000株の取得を行いました。この結果、当第2四半期連結累計期間において自己株式が408,677千円増加し、当第2四半期連結会計期間末において自己株式が816,141千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

当社グループは、自動車関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。